

神戸市との「包括連携に関する協定」の一環として
AED(自動体外式除細動器)を「元町商店街店」に設置
～市内コンビニエンスストア初の「まちかど救急ステーション」に登録～

株式会社ファミリーマート(以下:ファミリーマート)は、2013年12月11日に神戸市と「包括連携に関する協定」を締結し、神戸市と広範囲にわたる事業を協働してまいります。このたび本協定に基づき、2014年1月31日ファミリーマート元町商店街店にAED(自動体外式除細動器。以下:AED)を設置し、神戸市がすすめている「まちかど救急ステーション」に登録されました。

神戸市は2005年4月より「まちかど救急ステーション標章交付制度」を運用し、2013年12月現在で1,967台のAEDが登録されています。同制度は、まちなかで心肺停止患者が発生した際に、近くにある「まちかど救急ステーション」に設置されているAEDで除細動(電気ショック)を行い、一人でも多くの命を救う体制を整備するというものです。

なお、AEDを店頭を設置するのは、ファミリーマート元町商店街店が神戸市内コンビニエンスストアとして初めてとなります。観光客も多く、繁華街にある同店への設置により24時間対応の貸し出しが可能となり、地域社会での人命救助の役割を担うことが期待されます。

■概要■

- 設置店舗 :ファミリーマート元町商店街店 (兵庫県神戸市中央区元町通1-10-4 原田ビル1階)
 設置日時 :2014年1月31日～
 協力可能時間 :24時間
 (※AED貸し出し可能時間)
 備考 :AEDの貸し出しは、心肺停止患者の発生等緊急時のみです。
 :AEDのメンテナンスの理由などにより、貸し出しができない場合がございます。

ファミリーマート元町商店街店 「まちかど救急ステーション」



*ファミリーマートと神戸市の「包括連携に関する協定」のリリースはこちら

(http://www.family.co.jp/company/news_releases/2013/131211_02.pdf)

以上